



ご利用製品 **ITP-WebService V3 (DTS-G1D3)**

三雪運輸株式会社  愛知県名古屋市中川区小塚町 1 4 番地  1拠点  65名 (グループ会社含む)
専務取締役 **辻 治雄 様**  62台  精密機器輸送事業・一般輸送事業

運行管理システムを刷新し、安全運転意識の向上と事故の削減を実現

導入背景

チャート紙を活用した集計、
運行管理に限界を感じていた

-  チャート紙では運転評価に関する情報が不足しているため、ドライバーへの効果的な教育ができていなかった
-  カード型の読み取りから日報作成までに時間がかかる (最大30分程度)
-  カード型デジタコの販売終息により機器の交換が必要だった

活用ポイント

運転評価スコアの活用で、
安全性と効率性を同時に実現

-  運転評価順位表を活用し、安全運転・経済運転の順位表を作成・提示することで **ドライバーのモチベーション向上**を図った
-  運転評価の結果を **評価手当や賞与額として処遇に反映**し、安全運転を定着
-  ドラレコ映像と動態情報で、**事故対応と運行管理を高度化**

導入効果

安全性向上とコスト削減を
同時に実現

-  安全運転への意識が高まった結果、**事故件数が半減**し保険料の割引率が最大となった
-  ドライバーのエコ運転の技術向上により、**燃費を8%改善**
-  運転評価 (点数) が可視化されることで、より**効果的な指導が可能**になった

導入初期の課題

導入直後は、「管理されるのが嫌」という理由で一部のドライバーが離職。従前の「管理が嫌だから運転手になった」という世代の抵抗が存在していました。



課題克服の施策

- ✓ **社内説明と周知**
 - 導入決定後、会社として**全社的なデジタコ導入を方針として打ち出し**、マニュアル説明を実施しドライバーに対応をした
- ✓ **インセンティブ制度の明確化**
 - 運転評価による処遇改善が、単なる「管理」ではなく**「正当な評価」であることを周知**
 - 評価手当に大きな差をつけすぎると、ボタン不正操作が生まれることを認識し、適切な差額設定を工夫



利用頻度が高い機能

✓ 運転評価順位表



出力される「運転評価順位表」の結果を基に、**ドライバーの待遇を最適化**。評価手当や賞与額に反映し、安全運転を促進。

✓ メッセージ送信機能



電話に出られない時や睡眠中の指示をメッセージで送信。
例) 月末の燃料満タン指示 等

✓ ドラレコ映像



主に事故対応時の映像確認に活用。また、積込みに時間を要している場合の**状況確認（待機中/荷積み中）**やあおり運転通報時にも客観的に状況を確認している。